

KOIWA

ベルトシリーズ Wire Belt

工業ベルトコンベア用の強固に編み込まれた金網。 さらに金属特有の輝きや質感、光の反射と透過を 活かし、装飾金網としてアートな空間を演出します。



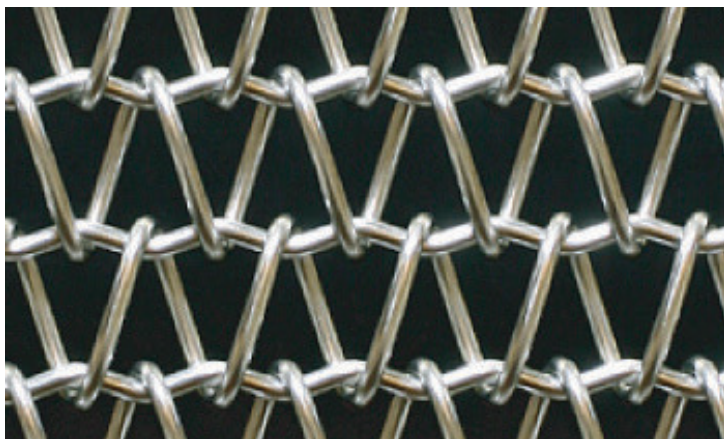
ベルトシリーズのラインナップ

バランス型 (KBタイプ)

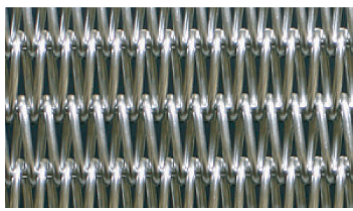
特徴

ワイヤーベルトの主流ともいえる最も一般的なタイプで、右巻き・左巻きスパイラルとクリンプ線で交互に連結構成されています。

クリンプ線の間隔はスパイラルピッチと同じもの(標準品)とクリンプ線がスパイラルピッチより長い目のものと2種類、線径はスパイラルとクリンプ線が同径のもの、またはクリンプ線が若干太いものの2種類あります。

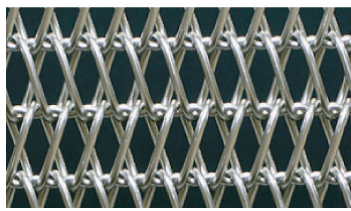


直線バランス型 (KRB)



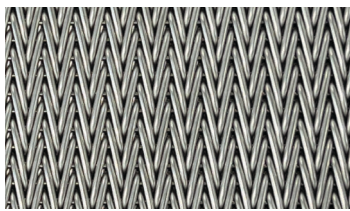
連結するロッドをクリンプ線ではなく直線にし、右・左巻きスパイラルの隙間を減らし強度を上げています。

ダブルバランス型 (KDB)



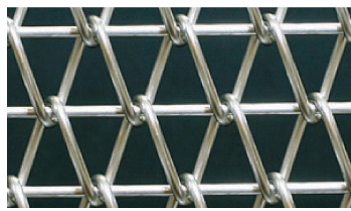
スパイラルを二重に、左右交互に組合わせたもの。表面が平らで平張り強度が強いのが特長です。

密集バランス型 (KCB)



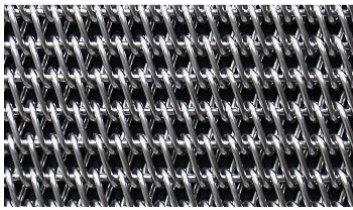
右・左巻きスパイラルを隙間無く交互に密集・密着させ、ワイヤーベルトの中で最も目あきが細かいのが特長です。

直線補強型 (KRR)



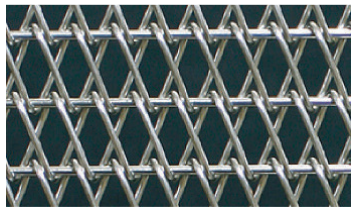
普通菱形(シングル形)のスパイラルが交差している間に直線を通させたものです。

ダブル直線補強型 (KD)



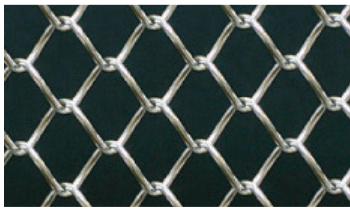
直線補強型のスパイラルに直線を挿入したもの。網目が細かく、引っ張り強度は最強です。

固定ダブル直線補強型 (KW)



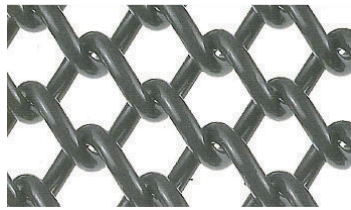
同一方向のダブルスパイラルを突き合わせ連結したもの。表面が極めて平滑で、左右のずれが少ないのが特長です。安価で網幅が大きく、一枚で大空間に対応できます。

シングル型 (KS)



通常のひし形金網の編み合わせで構成されているため、安価で網幅が大きく、一枚で大空間に対応できます。

極小金網 (まるあみタイプ)



ひし形金網の一種で、対テロリスト用に開発された、太い線材で編まれた目あきの小さい丈夫な金網です。

製造・販売

KOIWA
小岩金網株式会社

111-0035
東京都台東区西浅草三丁目20番14号
TEL 03-5828-7690 FAX 03-5828-7693



www.koiwa.co.jp

お問合せ